

二酸化塩素

Chlorine dioxide

ClO₂

1. 別名

2. 性質

気体，赤黄色，刺激臭

- 分子量； 67.45
- 比重； 2.33（気体）
- 沸点； 11℃
- 溶解性； 溶（4℃ 2,000mL/100g水）
- 爆発範囲； 10%
- 許容濃度； 日本 -
米国 - (TWA)
0.1ppm (STEL)

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； 強力な酸化剤で多くの物質と爆発的に反応する，硫黄，リンおよび硫化物と接触すると爆発する。

人体への影響； 5ppm では確実な刺激性をあらわし，19ppm ではばく露時間によっては死を招くという報告がある。

4. 他の分析方法

吸光光度法

5. 用途及び発生場所

紙，パルプ，繊維の漂白。デンプン，小麦粉，特にパン用粉の漂白および品質改善のために10～20ppm程度用いられる。

6. 関係法令

安衛法（リスクアセスメントを実施すべき危険有害物）

案衛令（名称等を表示・通知すべき危険有害物）

高压法（液化ガス、毒性ガス）

道路法（車両の通行の制限）

航空法（輸送禁止）

7. 検知管の適用

